

# 決定 「男女がともに歩むまちづくり推進モデル」

## 「男女がともに歩む」一行詩優秀作品

「男女がともに歩むまちづくり推進モデル」と「男女がともに歩む」一行詩の優秀作品について、紹介します。これは「男女共同参画宣言都市・ふくつ」として、毎年行っている取り組みの一つです。

### 男女がともに歩むまちづくり推進モデル

市では「福津市男女がともに歩むまちづくり基本条例」に基づいて、家庭、地域、職場、学校などで「男女がともに歩むまちづくり」を積極的に進めている住民や団体、事業者などを「推進モデル」として推奨しています。今年度は、次のかたがたを「推奨モデル」に決定しました。

「すつきり脳の健康教室」原町教室  
(スタッフ16人・支援者6人)

女性スタッフを中心に地域活動に  
とても熱心に取り組んでいます

すつきり脳の健康教室は、市が推進する介護予防事業の一環として、平成20年2月19日に開講しました。

市販の学習教材を用いて、毎週火曜日に、簡単な読み書きや計算問題、数字盤を使用した脳のトレーニングを中心に実施しています。

市高齢者サービス課指導の下、第1期を実施、第2期以降は受講者がより満足できるように、支援スタッフが工夫して唱歌や童謡などを皆で歌うようにしました。第3期以降は、スタッフ自ら教材を作成、さらに軽い体操も取り入れるようになりました。

教室は現在、5年10期を終え、11期目



すつきり脳の健康教室でトレーニング中の受講者の皆さん

がスタートします。受講者は1期目は20人で始まり、10期目には35人まで増えました。女性の役員・スタッフを中心に、女性が積極的かつパワフルに地域の介護予防や地域づくりに参画している教室です。



すつきり脳の健康教室の原町教室の皆さん

三原道雄さん・三原幹子さん  
夫婦で郷づくりの活動を  
積極的に行っています

三原さんご夫婦は6年前から宮司地区郷づくり推進協議会の地域福祉部会に参加しています。道雄さんは現在、郷づくり推進協議会の事務局長を務めながら、地域福祉部会の活動も続けています。幹子さんは、電話ボランティア活動に参加し、50人の高齢者宅に安否確認の電話を掛ける高年齢者の見守り活動を続け、また



宮司西区の介護予防サロンの世話人もされています。5年前からは健康測定会を開催し、毎年の記録や平均値などが一目で分かるデータを参加者に配布しています。今ではこの測定会に100人もかたが参加し、宮司地区郷づくり推進協議会が行っている特徴的な取り組みの一つとなっています。このように、地域の高齢者が安心して暮らせるように積極的に活動されています。

## 平成25年度 「男女がともに歩む」一行詩 優秀作品

市内の各小学校・中学校・高校から応募された「男女がともに歩むまちづくり」への思いや夢などを「一行詩」に表現した作品の中から、今年度は以下の19作品が優秀作品として選ばれました。どの作品も、日ごろから身の回りで感じていることなど、さまざまな思いが詰まった作品です。

思わずほほ笑んだり、「うんうん」とうなずいたり、「あっ!」と気付かされたり、「ドキッ」としたり、皆さんは、これらの作品から何を感じますか?

### 小学生の部

- 関係ない 男女だからって 関係ない
- 男だから女だからじゃなくて 自分らしさが大事
- 男女差別なく 自分のなりたい ゆめをやりよう
- …らしさってなんだろう 自分は自分の生きかたを
- 今のクラスは100%だけど 男女で協力すれば150%になる。
- 男と女 いっしょにいるからこそ 生まれる未来
- 男女なんか関係ある? 一番大事なのは自分らしさ!!

- 川崎 文太さん(勝浦小学校5年)
- 森 琢馬さん(上西郷小学校5年)
- 井元 香音さん(神興小学校4年)
- 平田 那音さん(神興東小学校6年)
- 三輪 真之祐さん(津屋崎小学校5年)
- 井本 優也さん(福間小学校5年)
- 星倉 千帆さん(福間南小学校5年)

### 中学生の部

- 女は女らしく 男は男らしく いいえ 自分は自分らしく
- 別々の道ではなく 共に歩く 一本の道
- 男らしさ?女らしさ?大切なのは自分らしさ!!
- かっこいいお母さん やさしいお父さん いつもありがとう。
- 女は男の後を追う それは終わり 並んで進む今
- 父と母 育休使い 夫婦円満

- 高野 遥かさん(津屋崎中学校3年)
- 楠瀬 花さん(津屋崎中学校3年)
- 金澤 優希さん(福間中学校3年)
- 田村 幸大さん(福間中学校3年)
- 加峰 綺乃さん(福間東中学校3年)
- 松尾 草弘さん(福間東中学校3年)

### 高校生の部

- 夢を追うのに 男女なんて関係ない
- 「おいしいか」 聞こえる声は 父の声
- 分け合えば 余るような 二人でいよう
- 仕事大事?でも育児も手伝ってイクメンとして。
- 父の作った目玉焼き、母の味には勝てないが、愛情だけは負けてない
- 母の仕事をする背をみて強くなる

- 赤間 しおりさん(光陵高校1年)
- 向 洋司さん(光陵高校2年)
- 中村 拓哉さん(光陵高校3年)
- 日野 里美さん(水産高校1年)
- 菊池 銀次郎さん(水産高校1年)
- 入江 比菜さん(水産高校1年)

12月7日(土)は、表彰・推奨式です

「男女がともに歩む」一行詩の優秀作品の表彰式および「男女がともに歩むまちづくり推進モデル」の推奨式を、市主催の人権講演会の前に行います。

- スケジュール 13:00~13:20 表彰・推奨式  
13:30~15:00 人権講演会 (講師)八名 信夫 さん (演題)「誰にだって その人の“華”がある」
- 会場 市中央公民館

■ 問い合わせ 市男女共同参画推進室(福間庁舎) ☎43・8116